

# 天井下蓋アルミ気密点検口枠A

## 施工説明書

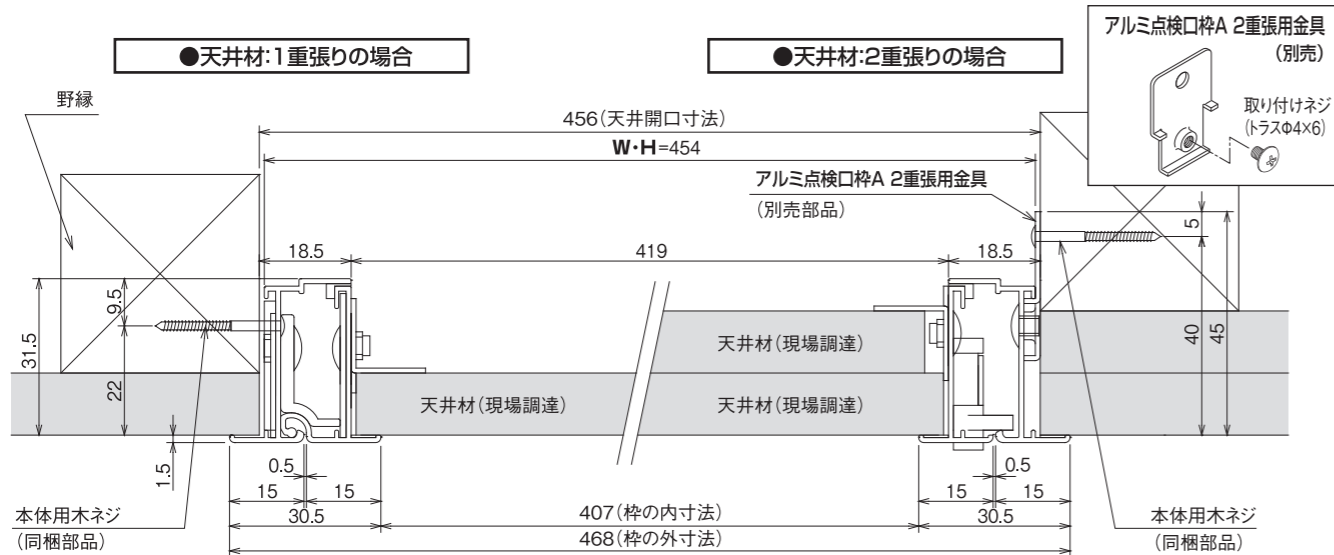
この度はフクビ製品「天井アルミ気密点検口枠A」をお買い上げくださりましてありがとうございます。  
下記、施工説明書をご確認の上、正しく施工を行なってください。

- 注意**
- 浴室・プール・サウナ等の多湿空間や屋外では使用することができません。
  - 作業時に塗装部を傷つけないよう注意してください。
  - 塗装面コーナー部の塗装保護テープは作業完了後にはがしてください。

### 梱包内容

- 本体 1セット (外枠+内枠)
- スペーサー 4個 両面テープ付き
- 内蓋材押さえ金具 4個
- 外れ止め 2個
- 本体用木ネジ 4本  $\phi 3.8 \times 25$
- トラスネジ 6本  $\phi 4 \times 6$

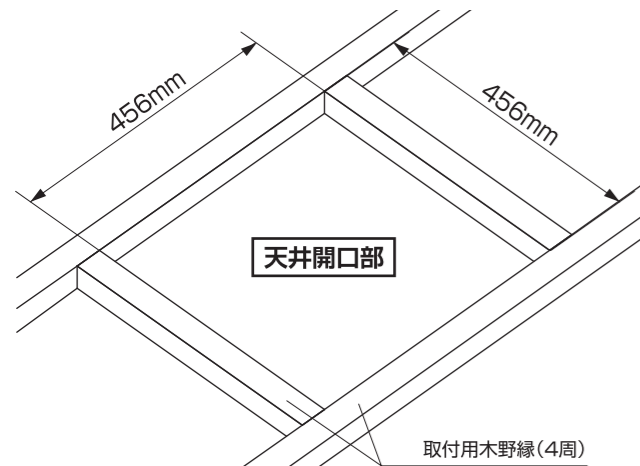
### 納まり図



### 施工手順

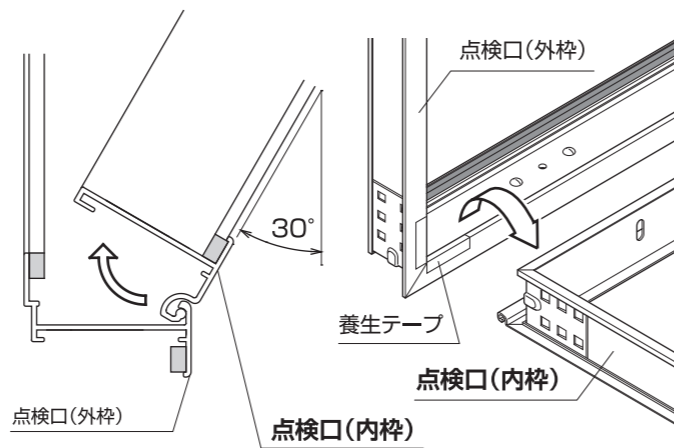
#### 手順1. 天井の開口

木野縁で456mm×456mmの天井開口部を設け、天井開口部に合わせて天井材を張ってください。



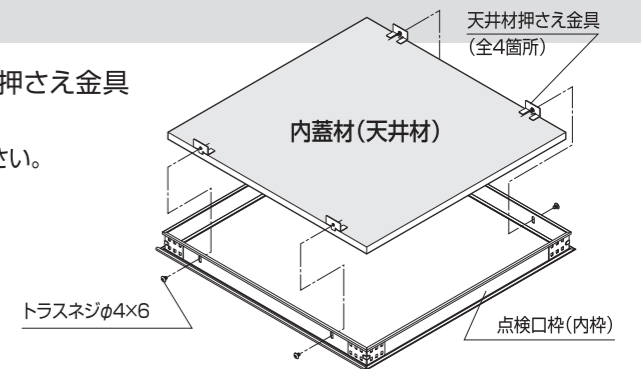
#### 手順2. 内枠の取り外し

下図のように点検口本体の内枠を外枠に対し約30°開き、内枠を取り外します。

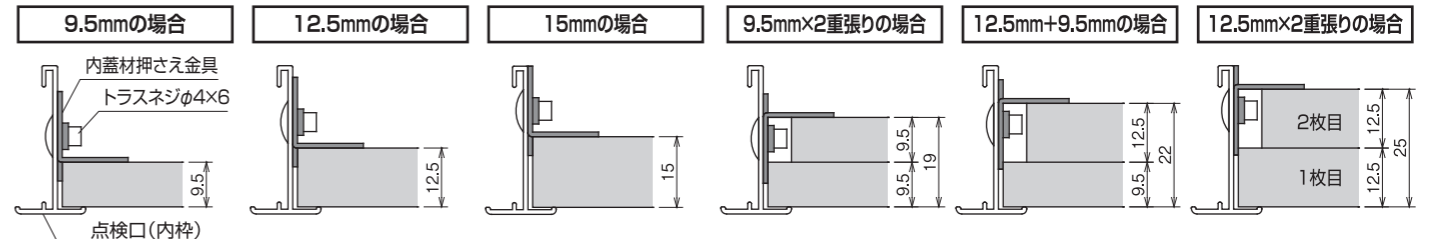


#### 手順3. 内蓋材の取り付け

下記寸法で切り出した内蓋材を点検口の内枠にはめ込み、内蓋材押さえ金具を用いて内蓋材をトラスネジ( $\phi 4 \times 6$ )で固定します。  
※内蓋材押さえ金具の向きについては、下図をご確認の上、取り付けを行ってください。  
※内蓋材の厚さは25mm(12.5mm×2重張り)までに対応します。

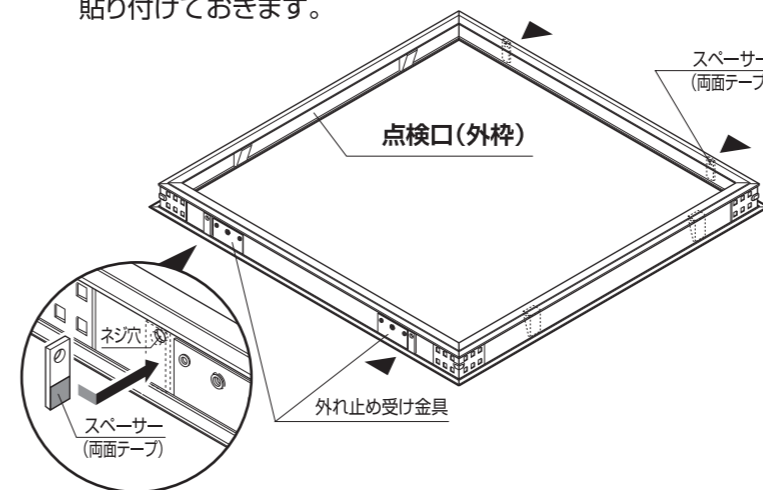


#### ●内蓋材の厚さと内蓋材押さえ金具の向き

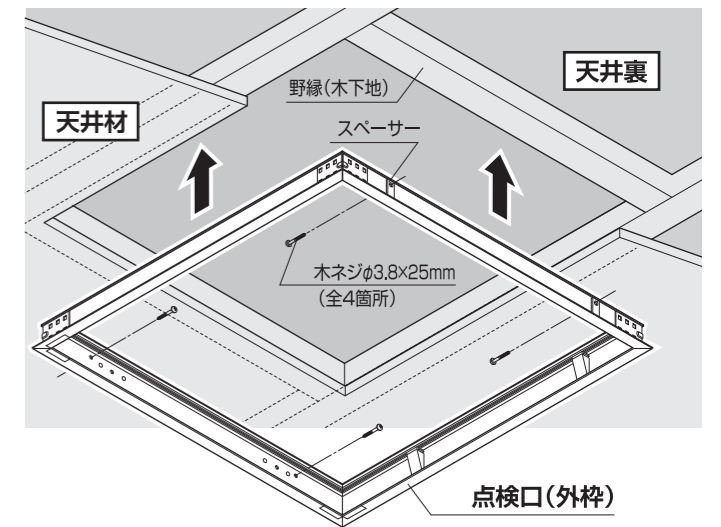


#### 手順4. 外枠の施工

外枠を木下地に取り付けるため、外枠のネジ穴と木下地材の間にスペーサー(全4箇所)を用意します。  
スペーサーは外枠のネジ穴に合わせ両面テープで外枠に貼り付けておきます。

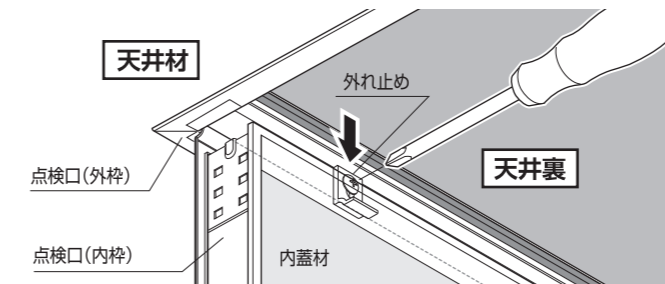


点検口(外枠)を手順1で用意した天井側開口部にはめ込み、ネジ穴から裏面スペーサーを通じて木ネジ $\phi 3.8 \times 25$ で木下地に取り付けます。



#### 手順5. 内蓋の取り付け

手順3で用意した内蓋を外枠へ取り付けます。手順2で外した逆の順で取り付けてください。内蓋を取り付けたら内蓋落下防止のため、外枠外れ止め金具の穴に合わせてトラスネジ $\phi 4 \times 6$ にて外れ止めを取り付けてください。



#### 手順6. 納まり確認

フレームのゆがみ、内蓋の開閉確認、内蓋の外れ止めが効いているか(外れないか)確認してください。

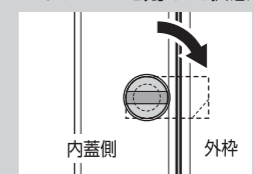
#### 手順7. 完成

最後に内蓋を閉めてロックピンを閉め、養生テープをはがして完成です。

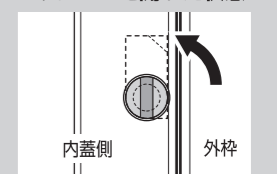
#### 点検口(ロックピン)の開閉方法

- ロックピンをドライバーやコインなどを用いて90°回し、ロックを外すことで点検口の蓋を開閉できます。
- 点検口を閉める際はしっかりと内蓋を閉じ、逆方向に90°ロックピンを回し、内蓋をロックします。

#### ロックピンを閉めた状態



#### ロックピンを開けた状態



- 注意**
- 内蓋が急に開かないように、内蓋を手で押さえて作業してください。